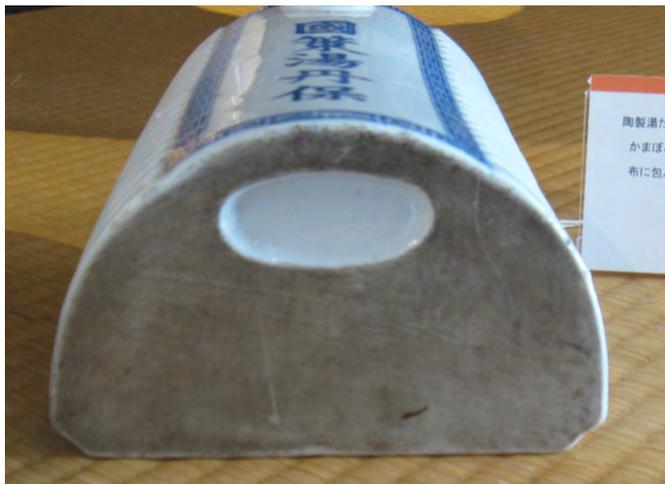


国策湯丹保（湯たんぽ）



画びょう



少年倶楽部 1940年 5月号 裏表紙



少年倶楽部 1940年 5月号 表紙



新支那を守る和平建國軍

詩集 日本 の 春……………柳原燐子評釋 (九)
特別 たのもしい日本の飛行機…………… (一七)
桃島勝一

春 の ペン 畫 集…………… (三)

僕等の 日本は魚の大牧場 水産講習所 教授 海老名謙一 (四)
繪物語 軍馬を育てる人々 山川 惣治 (児) (五)

◎私の勉強のしかた 文學院大學長 河野省三 (三三)
國民學つて 戰に勝つ道と偉くなる道は一つだ…………… (四)

ぼくはかうして體力賞をもらった……………

醫學博士 原 徹一 指導 (九)

心の花たば

河目 悌 二畫 (三)

◇軍隊式の知らせ方……………大倉 桃郎
◇ネーブルスのみやげ話……………

◇大工のたましひ……………須川 邦彦
◇ごみ箱のない寺……………寺岡 一義

◇人を待つ姉と弟……………山田 愛造



陸軍少情報部 海軍軍事普及部 軍事保護院 後援
大江藤原銀次郎閣下 出題

靖國神社の英靈に捧げる文「發表」

(二天)

全國兒童作文大募集

(二天)

無學は男の恥

新學期開始 今や入會の好機

自宅を學校に、僅か一ケ年で卒業が出来る！



最新中學講義録



◆小學校 だけを出た方は全國に何百万人とあるが、不幸にも家庭の事情で上級の學校に行けず、スゲ實社會に出る人や家業の手傳をする方も澤山ある、かかる有爲の若人が、小學校上の勉強を続けず、無駄に日をすごす事は當人のためのみならず、躍進日本のためにも悲しい事だ。

◆今日の 實社會で成功するには實際、小學校卒業だけの學力では充分でない、どうしても中學卒業程度の學問がなければ軍人になるにも官費學校に入るにも、實業家になるにも決して偉くはなれぬ。

◆しかも 家庭の境遇で中學校へ通學できず希望に燃えながら頷聞してゐる人はどうしたらよいか、それは本校の最新中學講義録で勉強するのが一番よい、僅か一ケ年の特急スピードで然も一番安い會費でメラメラと愉快に面白く卒業できるのはこの最新中學講義録を揃いて他にはない。

東京市牛込區台町 大日本通信中學校

見本一進呈

ハカキで申込次送附しい見本付題則書一册無代進呈す御出しなさい。

毎講義録二册 機關雜誌一册 合計三册つづ配本し 此他色々の大特典あり 會費僅に一ヶ月一圓 滿天下の獨學青少年諸君、今からぜひこの最新中學講義録で勉強し將來立身成功の基礎を作りなさい。

婦人倶楽部 1940年 4月号付録 「古い衣類の更生と染色・刺繍」 カラーページ

(3)



(三條三枝子心)



女児用ニツカー・スカートとチヨツキ

1 種せた錦紗を色抜きして紋り染て春向き長着に

29 膝のぬけた男物毛メリヤスボン下を染めて、三、四歳



21 紺コートの端布と古キクタイでバンド・バッグ



20 羽二重の残り布に線模様を刷毛染してバンド・バッグに



(桑野恵子心)

10 ろうけつ風の帯に極くやさしい刺繍を配して外出用に

◇すまいごに文本部全は明説いし評の方り作◇

(2)



13 時代おくれの結の丸帯で母子二本の名古屋帯(母の帯)

(三條三枝子心)

14 時代おくれの結の丸帯で母子二本の名古屋帯(娘の帯)

(三條三枝子心)



4 着古した平結の單衣を染替へ簡単な刺繍で外出着に

(桑野恵子心)



24 お召の着物の残り布で流行の草履



12 地模様をかき立て活かした名古屋帯

◇すまいごに文本部全は明説いし評の方り作◇

写真週報1941年10月15日号20~21ページ 「国策紙芝居の先生製造 大阪市」



⇒ 受講者はやはり演出部が断然多い。——やがて紙芝居の
実践者として文化運動の第一線に立つ人々たちです

⇒ 紅一點も交へてこゝは練習部の講習室。——受講者は脚
本部の原稿によつて熱心に繪筆を運ばせてあります



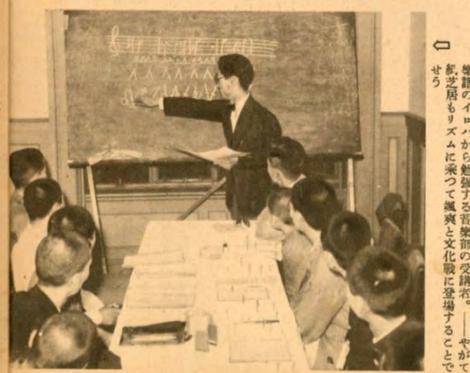
大阪市のこの見地から紙芝居による市民文化の育成に乗り出すこととなり、まづその指導者をつくり上げるための『文化紙芝居指導者講習会』をこのほど大連、大阪宣傳美術奉公會、大阪児童教育研究会及び日本リド合奏團の各会員が奉任的に夫々専門の部を擔當して指導し、受講者はいづれも宣傳の戰士として終極、大阪宣傳美術奉公會、大連児童教育研究会の實踐に講を受けました。演出部の講習を終へて歸つた町長さんの實踐はさすがに道に入つたものと、和やかな笑ひのなかに市民文化の種子が下ろされてゆきます

子供の世界から大人の世界へ、紙芝居もいまや街頭演劇場としての存在を街頭越え、國策宣傳の立派な手段として時局下に大きな役割を果さうとしてゐます！ これまでの紙芝居が大衆に對して著しい感化力をもつてゐるにもかかわらず、その一部から理解されなかつた嫌ひがあつたのは、いままでも適當な指導を與へられず低俗のまゝに放任されてゐたためでありませう。紙芝居もつづる大衆性といふものをもつと向上させ、藝術性、宣傳性を活かしたならば立派な國民文化の武器として役立つべき苦いものです

国策紙芝居の先生製造

大阪市

撮影 大阪市



練習のイロハから勉強する音楽部の受講者。——やがて紙芝居もリズムに乗つて演劇と文化場に登壇することになります

⇒ 脚本と脚本とがつくりあはせてゆくか。——脚本部受講者は脚本に合せてできた自作の脚本を讀んでみます

ピースあいち・メールマガジン63号
2015年2月号「所蔵品から」画像

写真週報1941年10月15日号表紙
「西南アジア騒然たり」
写真は、イランの女子青年団員

